

新型コロナウイルスに対する北海道大学の対応

新型コロナウイルス感染症が世界的に爆発的な広がりを示す中で、我が国でも感染の拡大が続いています。本学でも、既に治癒していますが、3月4日に事務局に勤務する職員1名が罹患する事例が発生しております。

本学では、これまでさまざまな通知を通じて感染拡大防止策を講じてきましたが、令和2年3月23日に「新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置しました。今後は、対策本部を中心として、一元的に、かつ、より機動的に感染防止策を講じてまいります。すでに、学位記授与式、入学式をはじめとして多くの本学主催イベントを中止した他、授業開始日の延期、学生の海外派遣プログラム・留学生受け入れプログラムの中止や延期、海外オフィスや東京オフィスの閉鎖（オフィスの職員は自宅勤務）、不要不急の出張や旅行の自粛、職員への時差出勤制度の導入などの措置をとっております。

本学としては、学生と教職員の皆様の安全を第一に対応していく方針です。また、事態の進展を注視しながら、迅速に対策をとってまいります。

今後は、このページに新型コロナウイルス関係の情報を見やすい形に集約し、発信していきます。皆様にはご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和2年4月1日

北海道大学総長職務代理
新型コロナウイルス感染症対策本部長
笠原 正典